

# 日本語中級 1（聴解）

選択(2単位) 木3時限 教員氏名：伊藤 みちる

開講年度 2018年度

開講学期 2018年度（前期）

**【授業種別】** 授業は、週1回(90分)で15週。欠席が3分の1以上の場合は不合格となる。遅刻と早退を計3回すると、1回の欠席となる。また30分以上の遅刻と早退は欠席とする。

**【授業概要】** 日本語中級前期レベルの学生若しくは同レベルの日本語力の確実な定着を図る学生を対象とする。さまざまな日本語学習教材や音声・映像を通じて自然なスピードと言い回しに慣れる。

**【授業計画】** 初級後期レベルの文法事項・語彙の復習の後、日本語中級前期レベルの「聞く」技能を伸ばす。日常的な場面に加えて幅広い場面で、自然に近いスピードの、まとまりのある会話やニュースを聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係を理解し、要旨を把握できるようにする。生活で使われる語彙や表現を増やししながら、書き言葉に加え話し言葉にも親しむ。

**【授業目標・内容】** 日本語学習者教材のみだけでなく、ニュースやドラマなどの映像を教材として用い、特に「聞く」技能を訓練しながら、文型や語彙を定着させる。目的や場に応じた表現や、日常生活で使われるさまざまな表現やスピードに慣れる訓練をする。

**【授業時間外の学習】** 積極的に日常生活の中で日本語を聞く・話すことを心がける。学内の一般学生との交流を通じ、生きた日本語に触れるよう努める。

**【評価基準】** 授業出席3分の2以上を評価対象とする。宿題50%、試験50%（2回）。  
S（100~90点） A（89~80点） B（79~70点） C（69~60点） D（59点以下）

**【教材】** 初回授業にて提示する。  
参考文献・資料などは適宜紹介する。

**【その他】** 質問等は授業後若しくはメールにて受け付ける。オフィスアワーやメールアドレス等の連絡先は初回授業時に伝える。